

令和3年7月利府町教育委員会定例会会議録

- 1 開催日時 令和3年7月28日(水)
午後1時00分から午後2時00分まで
- 2 開催場所 役場庁舎 第1・2委員会室
- 3 出席委員 本 明 陽 一 教育長
石 川 一 美 委員(教育長職務代行)
高 田 修 委員
高 橋 百合子 委員
- 4 欠席委員 村 松 淳 司 委員
- 5 説明のため出席した者 教育部長 菊 池 信 行
教育総務課長 大 谷 浩 貴
生涯学習課長 鎌 田 輝 久
教育総務係長 加 藤 典 子
教育総務係主任 渡 邊 理 紗
- 6 傍聴者 なし
- 7 令和3年6月定例会会議録の承認
特に意見なく承認。
- 8 本定例会会議録署名委員の指名
高田委員及び高橋委員を指名。
- 9 一般事務事業報告及び事業計画
(説明者：菊池教育部長)
一般事務事業報告及び事業計画について説明。
特に意見なく承認。
- 10 専決処分報告
報告第20号 利府町社会教育委員の委嘱について
(説明者：鎌田生涯学習課長)
社会教育法第15条第2項の規定により下記の者を社会教育委員に委

嘱したので報告します。任期は、令和3年6月11日から令和5年5月31日までとなります。

(質疑) なし

1.1 議案

議案第12号 令和4年度使用教科用図書採択について

本明教育長

議案第12号令和4年度使用教科用図書の採択については、非開示情報が含まれるので秘密会とする。

1.2 報告事項

(1) 利府町文化交流センター(リフノス)の利用状況について

(説明者: 鎌田生涯学習課長)

リフノスの入館者数につきましては、出入り口3か所それぞれの入り口にて把握している人数であります。公民館施設の利用状況は18日までの人数を表記しております。多目的ホールのイベントにつきましては、7月1日の仙台フィルの他、7月18日にピアノコンサートがありました。次のページをご覧ください。図書館の利用統計であります。こちらの数字には6月分の事前登録は含まれておりません。次に、指定管理者が行っているイベントの参加人数のまとめであります。次に、学校部活動における利府町文化交流センター「リフノス」の利用についてであります。リフノスの使用料の減免についてであります。利府町文化交流センター条例施行規則第10条第8号にあります前各号に掲げるもののほか、特別の事情があると教育委員会が認める時とあります。町内に設置されている学校の部活動において定期演奏会等を目的として文化会館を使用する場合は10割減免とする1回あたりの利用期間を連続で2日間と上限することとし、総練習等を目的として使用する場合は1つの部活動あたり、同一年度内の1日に限ることとしました。また、上記利用にあたっては、教育部生涯学習課へ連絡いただくように周知しております。

(質疑)

石川委員

イオン南館に図書返却箱があるが利用率が少ないならば設置の意味がないのではないのでしょうか。

鎌田生涯学習課長

利用状況につきまして確認いたします。

高橋委員

減免については、学校や保護者にとってはありがたいことと思います。

高田委員

今後様々なケースが減免案件として出た場合は、教育委員会にてその都度期間を確認するのですか。

鎌田生涯学習課長

教育長の専決にて判断していきます。今後、専決につきましても一覧にしていきたいと思います。

(2) 利府町文化振興事業（羽黒前発掘状況等）について

(説明者：鎌田生涯学習課長)

はじめに、①羽黒前遺跡発掘状況についてであります。調査要綱につきましては、神谷沢字金沢の一部となります。約 5,000 m²を今年度調査するものであります。進捗状況ですが、弥生時代の土器埋設遺構 1 基、古墳時代の周溝状遺構 1 基、平安時代の竪穴住居跡 2 棟等が見つかりしております。全体像として空撮の写真を載せており、左上の道路は利府街道で、手前側に見える道路が旧利府街道でございます。写真の右側がもう少し進むと仙台市の岩切に入る方向の位置関係になっております。

出土品関係は、土器埋設遺構約 2,000 年前の弥生時代のもので、60 cm×40 cmの大きさに掘り窪められた穴に弥生土器が埋められていました。こちらにつきましては、土葬した墓から骨だけを取り出して土器に入れて埋葬した再葬墓と思われる。きちんと掘り起こす前の状態が中央の写真のようになっており、再葬墓にする器として作った土器です。出土して綺麗にしたものがその右側の写真となっております。

次に、周溝状遺構約 1,600 年前の古墳時代のもので、直径約 10mの周溝状の掘り込みで、堆積土から古墳時代の土器が出土していることや、その形状から四角い形の方墳の可能性があります。イメージは右端にあるイラストのような形で、墳丘を作っている周りがある溝が発見されたものであります。イラストでは円形ですが、写真中央にあるとおり四角いイメージとなっておりますので、方墳と考えております。

次に、竪穴住居跡約 1,200 年前の平安時代のものです。竪穴式住居は地面を円形や四角に掘り窪め、その中に複数の柱を建て、家の骨組を作り、その上から土や葦などの植物で屋根を葺いた建物のことです。住居跡の大きさは約 4m×3mとなっております。竪穴住居跡の土の色が他と変わっていることが見て取れます。隣には当時の状況の復元された竪穴住居跡のイメージの写真を載せております。

次に、②十符の菅薦復元制作事業について、利府町では十符の里をシ

ンボルネームとして使用していますが、由来である十符の菅薦について現在継承が途絶えており、生涯学習課と芸術文化協会全面協力のもと、復元作業に取り組んでおります。菅草については刈り取りから乾燥、編み方まで写真のとおりで、現在は畳1枚の大きさ2枚、飲み物のコースターサイズのを大量に制作しています。今年度も秋口に菅草を刈り込んで事業継続していく考えでございます。

次に、③利府町郷土資料館について、令和3年3月31日に利府町郷土資料館を含む十符の里プラザが閉館となりました。また、7月1日に開館となったリフノスの第2期工事として新郷土資料館の建設も計画されておりましたが、現在のところ2期工事の日程が未定となっている状況です。このような中、郷土資料館の大切さを認識しており、新しい2期工事に移行するまでの間は、町部局で児童センターとして再利用予定となっている旧公民館の一角に郷土資料館を設置するという検討がされております。部分的な改修も時間的にかかることから、現在郷土資料館事業はYouTubeで展示映像を発信しております。また、学校へ出前事業を積極的に働きかけていきたいと考えております。YouTubeにつきましては、それぞれ8分程度となっており、第1部は出土品に関して、第2部は大正時代からの民具を中心にYouTubeへ載せております。

次に、④古文書の発見についてですが、7月に町民の方から古文書3冊の寄贈を受け内2冊が寛永17年に作成され、その後明暦2年に筆写した利府本郷の寛永検地帳であることが分かりました。寛永検地は仙台藩全域を対象に行われた大規模な検地で現存している資料は極めて少なく、近隣では大衡村で見つかっているのみです。仙台近郊の旧農村地帯からの発見は極めて珍しく、8月5日に報道発表予定です。内容については利府町の文化財保護審議会委員でもある教授から報道関係へ説明をしていただく予定です。

次に、⑤夏休み子ども歴史教室について、夏休みの企画として勾玉づくり教室、十符の菅薦復元制作体験、二市三町合同での縄文土器づくり教室の3つを企画しております。

(質疑) なし

(3) 利府町教育委員会事務事業点検・評価に関する有識者会議について

(説明者：大谷教育総務課長)

教育委員会事務事業点検評価、令和2年度分の事業の点検評価になります。目的として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行う

ことにより、課題や取組の方向性を明らかにするとともに、効果的な教育行政の推進を図るものであるということで、年3回を予定しております。第1回、2回を終えております。次回、8月4日に有識者の意見をまとめ8月定例教育委員会への報告後、庁議への付議、最終的に町議会へ提出し、10月に公表というスケジュールで作業を進めております。

(質疑) なし

(4) 新型コロナウイルス感染症状況について

本明教育長

(4) 新型コロナウイルス感染症状況については、個人情報が含まれるので秘密会とする。

(5) 学校給食費公会計化について

(説明者：大谷教育総務課長)

2019年7月に文科省が策定しております学校給食費徴収・管理に関するガイドラインにより学校給食費の公会計化促進が求められております。本町においても町にて学校給食費の徴収・管理及び督促業務を行うことを考えております。学校給食費管理システムを導入し、令和4年4月より学校給食費の公会計化へ移行したいと考えております。今後のスケジュールとしまして8月にシステム発注をし、システム導入、保護者への事務連絡があり、令和4年4月にシステム本稼働となる予定です。見込まれる効果として、教員の業務負担の軽減により子どもに向き合う時間や授業改善の時間を確保でき、学校教育の質が向上し、また、納付方法の多様化により保護者の利便性の向上、徴収・管理業務の効率化や透明性の向上、不正の防止、公平性の確保、未納者への対応として、様々なやり方で徴収率を上げることに繋がると考えております。

(質疑)

高橋委員

以前も児童手当からの徴収は行っていたと思うが、結果的に未納0にはなっていないということですか。

大谷教育総務課長

はい、若干残っているところですが、次年度に納入を依頼して少しでも少なくするよう努力しています。そういったことも解消できるよう公会計化を進めていきたいと考えております。

(6) 各小・中学校の状況について

本明教育長

(6) 各小中学校の状況については、個人情報が含まれるので秘密会とする。

13 その他

(1) 令和3年8月定例会の開催について

本明教育長

次回開催予定日は、令和3年8月18日水曜日午後1時からとしたいと思います。

(2) その他

14 閉会